

日野市 定例記者会見

令和3年2月24日(水) 午前10時から
市役所5階 505会議室





1.

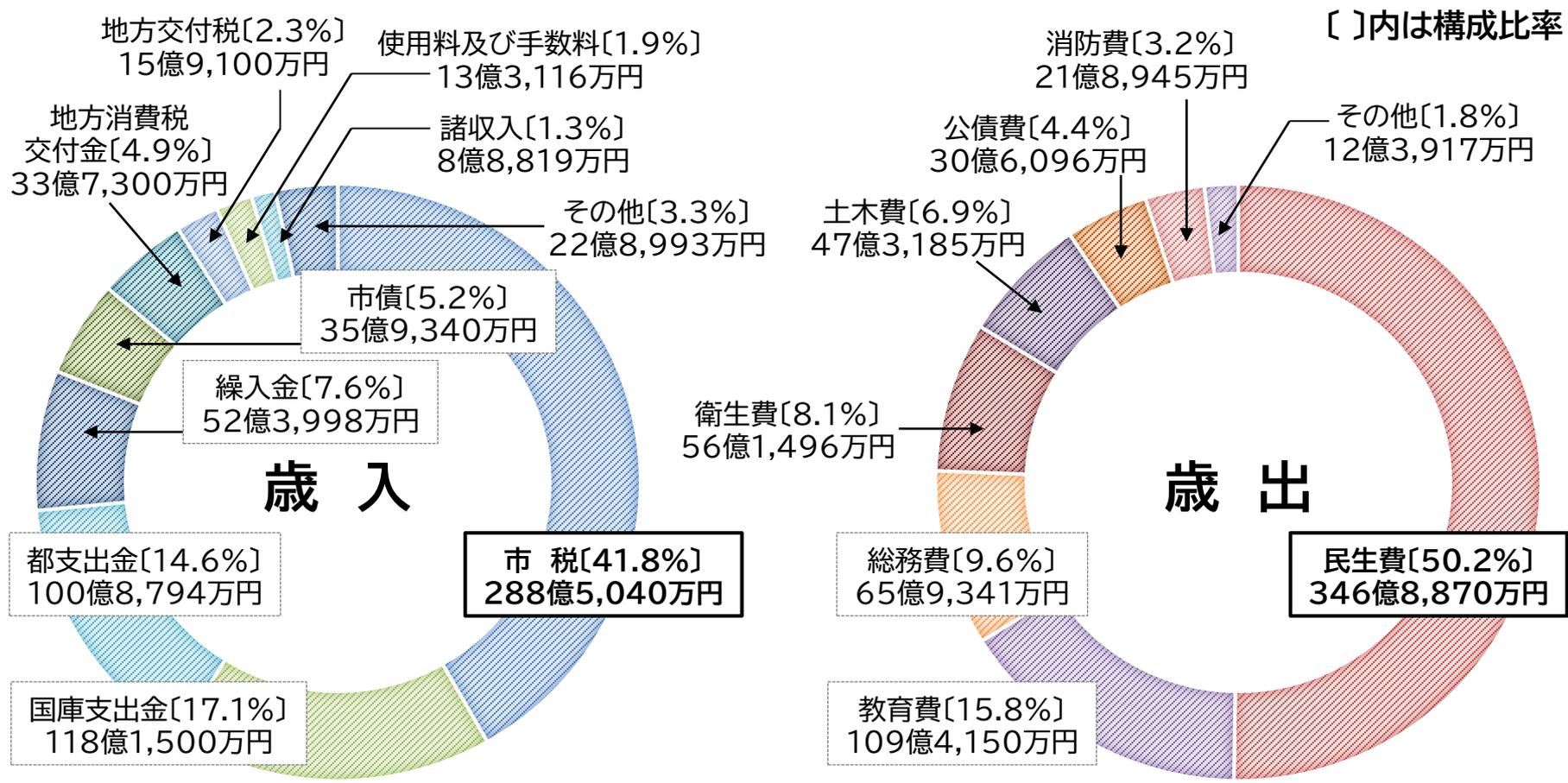
令和3年度予算(案)の概要

問い合わせ先 財政課



1. 令和3年度予算(案)の概要

一般会計予算規模 **690.6億円**(+7.6億円、+1.1%)



| 区分 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 増減率 |
|------|----------------|----------------|-------------|-------|
| 一般会計 | 690億 6,000万円 | 683億円 | 7億 6,000万円 | 1.1% |
| 特別会計 | 548億 5,161万円 | 551億 8,393万円 | ▲3億 3,232万円 | ▲0.6% |
| 合計 | 1,239億 1,161万円 | 1,234億 8,393万円 | 4億 2,768万円 | 0.3% |



1. 令和3年度予算(案)の概要

歳入予算の概略〔一般会計〕

| 予算科目 | 予算額 | 増減額 | 増減率 |
|--------------|-------------|-------------|---------|
| 市 税 | 288億5,040万円 | ▲16億2,542万円 | ▲5.3% |
| 地方譲与税・各種交付金等 | 49億1,984万円 | ▲2億3,316万円 | ▲4.5% |
| 地 方 交 付 税 | 15億9,100万円 | +9億7,400万円 | +157.9% |
| 国 都 支 出 金 | 219億294万円 | +7億5,700万円 | +3.6% |
| 繰 入 金 | 52億3,998万円 | +11億6,862万円 | +28.7% |
| 市 債 | 35億9,340万円 | +1億300万円 | +3.0% |

歳出予算の概略〔一般会計〕

| 予算科目 | 予算額 | 増減額 | 増減率 |
|-------|-------------|-------------|--------|
| 総 務 費 | 65億9,341万円 | ▲9億3,987万円 | ▲12.5% |
| 民 生 費 | 346億8,870万円 | +10億4,932万円 | +3.1% |
| 土 木 費 | 47億3,185万円 | ▲6億7,036万円 | ▲12.4% |
| 消 防 費 | 21億8,945万円 | ▲1億2,149万円 | ▲5.3% |
| 教 育 費 | 109億4,150万円 | +15億6,701万円 | +16.7% |



2.

令和3年度の重点施策について

問い合わせ先

健康課・企画経営課・学校課・高齢福祉課・
子ども家庭支援センター・障害福祉課



2.令和3年度の重点施策について

重点施策と予算の対応

| 事業名 | 予算額 | 予算対応 |
|-------------------------|--------------|-----------------------|
| ①コロナワクチン接種体制確保事業 | 17億円 | R3補正(1号)予定 |
| ②2030ビジョン・総合戦略策定事業 | 1,841万4,000円 | R3当初 |
| ③学校プール改革事業 | 1,356万4,000円 | R3当初 |
| ④認知症検診事業 | 3,253万4,000円 | R3当初 |
| ⑤シニアICT支援事業 | 965万2,000円 | R2補正(19号)予定 →R3へ繰越 |
| ⑥子育て情報サイト「ぽけっとなび」リニューアル | 110万2,000円 | R3当初 |
| ⑦医療的ケア児支援拡充の取り組み | 1,060万8,000円 | R3当初 |
| ⑧精神にも対応した地域包括ケアシステムの推進 | 24万円 | R3当初 |



2.令和3年度の重点施策について

①コロナワクチン接種体制確保事業

予算額

17億円

全市民を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種を4月から開始する。国から示された優先順位に従い、高齢者の方から順次実施していく。

- 実施する内容
 - ・ 個別接種および集団接種
 - ・ 令和3年4～6月に高齢者へのワクチン接種を実施
 - ・ 令和3年6～9月に高齢者以外へのワクチン接種を実施

②2030ビジョン・総合戦略策定事業

予算額

1,841万4,000円

日野市基本構想・基本計画

日野市まち・ひと・しごと創生総合戦略

日野市SDGs未来都市計画



(仮)日野市2030ビジョン

- 総合計画と総合戦略を一体化
- SDGsの要素も踏まえながら、2030年を目標年次として市の進むべき方向性を示す全体ビジョン



2.令和3年度の重点施策について

③学校プール改革事業

予算額

1,356万4,000円

学校プールの課題(天候に左右される学習環境、プール施設の老朽化、プール管理、安全管理に係る教員の負担軽減)に対応し、安心・安全な水泳指導環境の整備、児童生徒の泳力の向上、教員の指導力向上を図るため、民間プールの活用と学校プールの共同利用を実施する。

● 実施する内容

- ・ 民間プールの活用(小学校4校)
- ・ 学校プールの共同利用(小学校1校、中学校1校)

④認知症検診事業

予算額

3,253万4,000円

認知症の予防、早期発見及び治療をうながすとともに、正しい知識の普及啓発により、住み慣れた地域で安心して暮らしていただけることを目的に、認知機能簡易検査などを実施する。

● 実施する内容

- ・ 市内検診実施医療機関で認知機能簡易検査を実施。
- ・ 要精密検査となった方には、鑑別診断ができる医療機関を紹介。検診結果により、地域包括支援センターにつなげ、早期に福祉サービス等の利用支援をはかる。



2.令和3年度の重点施策について

⑤シニアICT支援事業

予算額

965万2,000円

地域協働課、公民館、社会福祉協議会、民間事業者等の協働により、高齢者のICTリテラシーのスキルアップを支援し、オンラインでのつながりの創出や、健康アプリを活用した心身機能の維持を図る。また、オンラインを活用した高齢者支援事業を実施する。

● 実施する内容

- ・ 高齢者を対象としたスマートフォン等講座を実施し、コロナ禍で急速に進むデジタル化に対応
- ・ 認知症カフェや民生委員等福祉関係者との意見交換会等の高齢者支援事業をオンラインで実施

⑥子育て情報サイト「ぽけっとなび」リニューアル

予算額

110万2,000円

子育て情報サイト「ぽけっとなび」をリニューアルし、スマートフォンアプリ化します。

● 実施する内容

- ・ 予防接種やイベントの情報などをプッシュ通知で受信できる
- ・ 身長・体重や写真などの成長記録を残せる
- ・ 子育てひろばの来所予約がネットで簡単にできる
- ・ 武蔵野美術大学の学生さんにご協力をいただき、より親しみやすいデザインに





2.令和3年度の重点施策について

⑦医療的ケア児支援拡充の取り組み

予算額

1,060万8,000円

医療的ケア児とその家族に対し、切れ目のない支援を実施し、現在及び将来において、安心して生活できることを目指す。

● 実施する内容

- ・ 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置し、医療的ケア児の状況の共有(対象、実態、ニーズ、課題など)と支援策の検討・実施へ
- ・ 18歳未満の医療的ケア児などに対する訪問入浴サービスを開始

⑧精神にも対応した地域包括ケアシステムの推進

予算額

24万円

● 現状

対象者は右肩上がりに増加

| 年度 | 手帳所持者数 |
|-------|--------------|
| 令和元年度 | 約1,600人 |
| 令和2年度 | 約1,700人(見込値) |

地域で暮らすサービス基盤は少ない

| 圏域 | 一例:グループホーム数 (10万人当たり) |
|---------|--------------------------|
| 南多摩5市平均 | 8.45 |
| 日野市 | 4.29 |

● 実施する内容

- ・ 精神にも対応した地域包括ケアシステム推進のための協議の場の設置

Topics

1.



組織改正について

～未来への変革に向かって～

問い合わせ先 企画経営課



組織改正の概要

新型コロナウイルス感染症対策へ確実に対応しながら、持続可能な地域社会をつくる

(主な改正内容)

- 平和と人権課 の新設
- 情報政策課 の新設
- ふるさと文化財課 の新設
- 子ども家庭支援センターと健康課の再編

(実施時期)

令和3年4月



1. 組織改正について

平和と人権課



(目標)

人々が生きていくうえで普遍的なものであり、持続可能な地域社会を運営していくうえでも重要である平和や人権、多文化共生施策の推進

(体制)

- 1課2係（男女平等ダイバーシティ推進係、平和と多文化共生係）



(事務分掌)

- 平和施策に関すること
- 人権(男女平等を含む)施策に関すること
- 多文化共生施策に関すること



(R3年度新規)

- 平和事業の拡充(戦争体験アーカイブ事業支援業務)
- 男女平等施策の更なる推進(第4次男女平等推進計画にもとづく、性の多様性に関する理解促進と、性的マイノリティへの支援)
- 外国人市民の相談窓口の構築(多文化共生社会の理解促進と外国人への支援)

Topics

2.



内部通報制度の導入 ～コンプライアンス機能の強化～

問い合わせ先 政策法務課



元副市長兼業等問題の再発防止

- 日野市元副市長が、市立病院に院長相談役として臨時職員で雇用されている時期に、日野市から助成を受けている区画整理組合の理事長相談役を兼務し、双方から報酬を受け取っていたなどの問題が発生
- 兼職が平成25年5月から平成31年3月までの7年近くにわたっていたにもかかわらず、問題を発見できなかった。

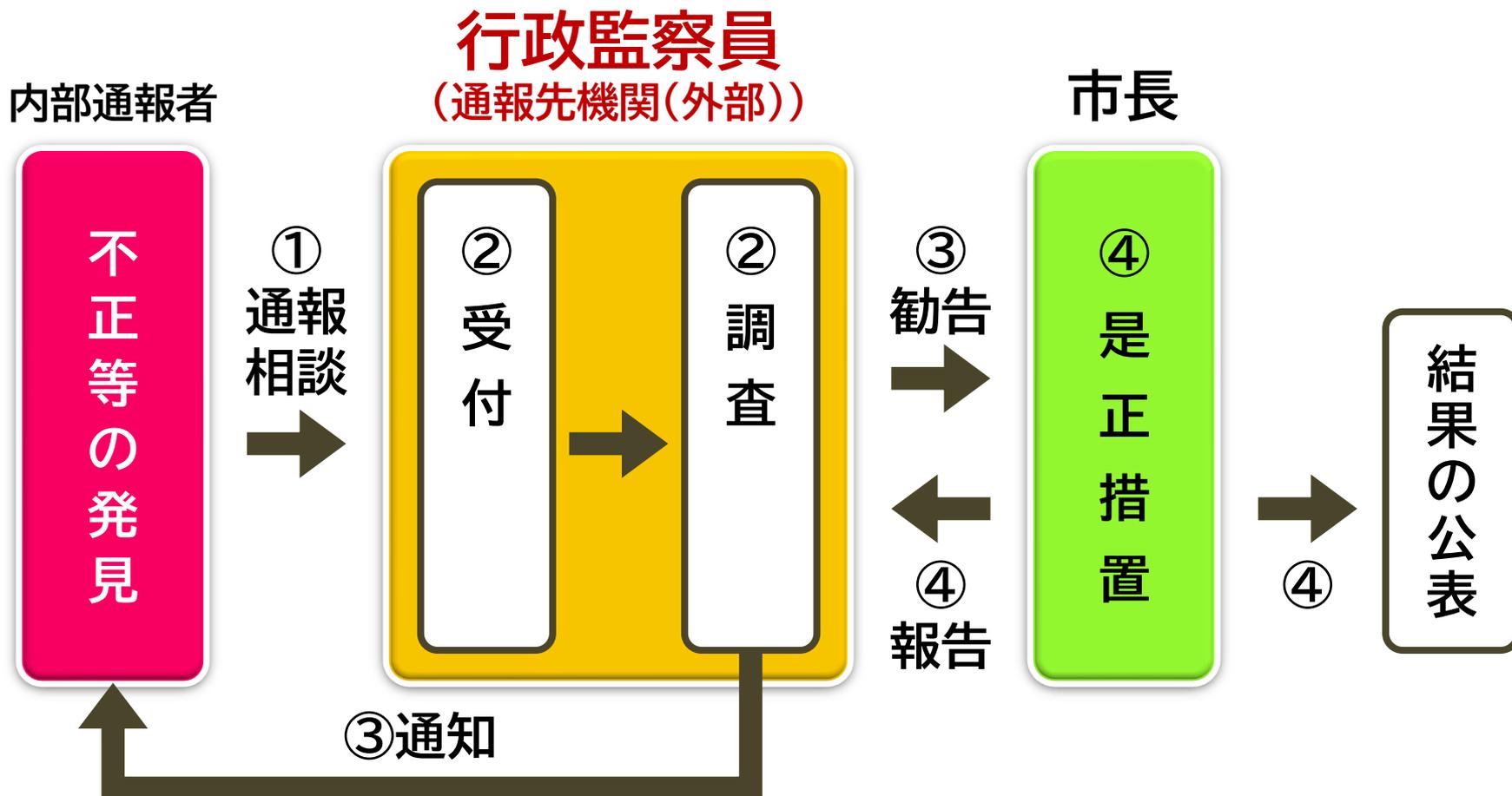
内部通報制度の導入

→ 事務の不正リスクの早期発見



2. 内部通報制度の導入

内部通報制度の流れ





日野市職員等の内部通報に関する条例

主な内容

- 通報者の保護(不利益取扱いの禁止)
- 職員等の通報義務
- 行政監察員の外部設置 など

施行日

- 令和3年6月1日

Topics

3.



三市住民情報システム 共同利用について

問い合わせ先 情報システム課



共同利用(自治体クラウド)を目指した背景

→ 2040年問題(少子高齢化、人口減少)

- 事務の見直しと効率化(経費削減、増える社会保障費への対応、行政事務の効率化など)

→ 法改正・制度改正への対応

- 社会保障・税番号制度、特別定額給付金など

→ 情報セキュリティ対策

- 団体間で共通化し、一定のセキュリティ水準を維持

→ 国・都 システムの共同利用(自治体クラウド)を推進



3. 三市住民情報システム共同利用について

事業内容

→ 共同利用自治体

- 立川市、三鷹市、日野市

→ 共同利用の目的

- 住民サービスの向上
- 業務共通化による業務効率化
- コスト削減

→ 共同利用の範囲

- 住民記録、税・保険、障害福祉、健康管理・生活福祉・子育て支援、学務・住宅など、全60業務
- 対象業務の見直し、パッケージシステムの利用による安定稼働、制度改正への柔軟な対応

→ 稼働日

- 日野市・・・令和3年11月29日(月)

→ 国が推進する情報システム標準化との関係について

- 国が推進する、住民記録、地方税、福祉など主要な情報システム標準化への対応に備えるため、カスタマイズを抑制し、パッケージの標準機能を優先する
- 国が整備予定の自治体業務システム標準仕様書のリリース後、段階的に寄せていく



3. 三市住民情報システム共同利用について

取り組みによる効果

→ 経費削減

- 既存経費から約2割の削減(既存経費に対し、年間9,000万円の削減)

→ 住民サービス向上

- 今後の新たなデジタル技術も踏まえ、稼働後も住民サービス向上を推進していく

→ 業務の共通化

- 共同利用自治体間によるパッケージに準拠した業務の見直し、業務の安定性、効率化を図る
- 共通のパッケージシステム導入による制度改正への対応と職員の負荷軽減
- 共同利用自治体で一定のセキュリティ水準を維持する

→ 他業務への波及

- 共同利用自治体間の横の繋がり(交流)から、他事業への波及に繋げる

→ 仕事の仕方を変える

- 2040問題への取り組み
- 共同利用自治体間でアイデアを共有し、パッケージを前提とした業務の見直し(システム更改時は絶好の見直し契機と捉える)



3. 三市住民情報システム共同利用について

住民サービスの向上

- 三市で帳票を統一化し、「見易い、わかり易い、伝わり易い」通知書を作成

住民税納税通知書イメージ

The image shows a sample of a unified resident tax payment notification form. It is divided into seven numbered sections:

1. 納税者情報 (Taxpayer Information): Includes name, address, and contact details.
2. 納税額 (Tax Amount): Shows the total amount to be paid, broken down by category.
3. 納付方法 (Payment Method): Lists various payment options like bank transfer, credit card, etc.
4. 収入・所得 (Income and Earnings): A detailed table of the taxpayer's income and earnings.
5. 控除 (Deductions): A table showing various tax deductions available to the taxpayer.
6. 課税標準 (Taxable Standard): A table showing the taxable income after deductions.
7. 納税額 (Tax Amount): A summary table of the final tax amount to be paid.

- 次世代型行政サービス(書かない窓口)
- 市民が記入する申請書の記入事項の軽減(子育て課、保険年金課、学校課等)各窓口から展開



- キャッシュレスサービスの導入



3. 三市住民情報システム共同利用について

見やすい わかりやすい 帳票へ

→ユニバーサルコミュニケーションデザイン(UCDA)の採用



現在の住民税納税通知書

新住民税納税通知書(イメージ)

→変更点

- 文字を大きくし、カラー印刷を取り入れ、見やすく配慮しました
- 『納付書等で納付いただく納付額』と『自動で引き落とされる納付額』を分け、伝わりやすく配慮しました
- 詳細(所得や控除)は一か所に纏め、確認しやすく配慮しました

日野市 定例記者会見

